

経済環境委員会記録

1 日 時 令和6年9月17日（火曜日）

開 会	午前10時04分
休 憩	午前10時05分
再 開	午前10時26分
休 憩	午前10時43分
再 開	午前11時02分
閉 会	午前11時03分

2 場 所 第3委員会室

3 出席委員 8人

委 員 長	金 谷 幸 則
副委員長	藤 田 克 樹
委 員	田 辺 裕 三
//	舎 川 智 也
//	江 西 照 康
//	高 道 秋 彦
//	松 尾 茂
//	橋 本 雅 雄

4 欠席委員 0人

5 説明のため出席した者

【環境部】

部長	舟崎 文彦
部次長	石黒 健一
部次長（廃棄物・ごみ減量推進担当）	三邊 泰弘
環境センター所長	高土 春樹
参事（廃棄物対策課長）	高波 宏明
環境政策課長	仙石 正明
環境保全課長	東 覚
環境センター管理課長	谷井 康修
環境センター業務課長	藤根 昇
環境政策課主幹（調整担当）	川崎 信和

【商工労働部】

部長	山本 貴俊
部次長	若松 潤
部次長（コンベンション・薬業物産・観光振興担当、公営競技事務所長）	原 雅博
商工労政課長	柵 伸治
企業立地課長	卜蔵 雄治
コンベンション・薬業物産課長	岡地 睦美
観光政策課長	柏木 克仁
職業訓練センター所長	小川 晃弘
牛岳温泉スキー場所長	小向 圭
商工労政課主幹（調整担当）	石黒 智一

【農林水産部】

部長	高柳 誠
理事（農林水産業振興担当）	前田 剛
部次長	金井 誠
部次長（技術担当）	五十嵐 健治
農林事務所長	桐溪 修一
地方卸売市場長	水野 智
参事（農地災害復旧担当）	谷崎 友紀
参事（農政企画課長）	谷井 隆彦
参事（農業水産課長）	余川 洋成
参事（農林事務所農地林務課長）	奥田 孝治
森林政策課長	中島 光輝
農村整備課長	金田 英靖
国営農地再編整備推進室長	笹木 明子
農林事務所農業振興課長	大杉 将人
地方卸売市場次長	小林 将司
営農サポートセンター所長	増山 進平
農村整備課企業会計推進班長	山口 晋一郎
農政企画課主幹（調整担当）	笠間 溪子

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課長	鳥取 則子
議事調査課主査	白山 江梨花
議事調査課主査	竹之内 慧

7 会議の概要

委員長 ただいまから、令和6年9月定例会の経済環境委員会を開会いたします。
審査に先立ち、委員会記録の署名委員に、田辺委員、橋本委員を指名いたします。
これより、環境部所管分に入ります。
環境部所管分において、本委員会に付託された議案及び議決不要の報告案件はありませんので、この際、何か質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 ないようですので、この程度にとどめます。
以上で、経済環境委員会環境部所管分を終了いたします。

午前10時05分 休憩

~~~~~

午前10時26分   再開

委員長           経済環境委員会商工労働部所管分の議案の審査を行います。  
議案第146号 富山市牛岳温泉スキー場条例の一部を改正する条例制定の件、  
議案第153号 土地処分の件（呉羽南部企業団地分譲地）、  
以上2件を一括議題といたします。  
これより、順次、当局の説明を求めます。

牛岳温泉スキー場所長   〔議案第146号について、  
議案書により説明〕

企業立地課長          〔議案第153号について、  
議案説明資料により説明〕

委員長           これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長            ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。  
                      これより、議案第１４６号、議案第１５３号、以上２件を一括して討論に入ります。  
                      討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長            討論なしと認めます。  
                      これより、議案第１４６号、議案第１５３号、以上２件を一括して採決いたします。  
                      各案件は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長            御異議なしと認めます。  
                      よって、各案件は原案可決されました。  
                      以上で、商工労働部所管分の議案の審査を終了いたします。  
                      次に、商工労働部所管分で、ただいまの議案以外に何か質問はありませんか。

江西委員            先ほどの経済環境分科会で審査しました企業団地候補地における防災アセスメント調査業務委託に関連しますが、企業団地候補地となっている８地区以外に、既に売却済みの企業団地があります。  
                      令和６年能登半島地震においては、幸い被害はなかったのかもしれませんが、例えば売却済みの企業団地で地震の被害があった場合の責任はどのようなになっているのでしょうか。

企業立地課長        企業団地の敷地内におきましては、基本的には購入した企業の責任において防災対策や被害への対応を

していただくことになります。

ただし、企業団地内の道路や公園緑地などにつきましては富山市の管轄ですので、市が被害への対応をします。

また、昨今災害が頻発しておりますので、機会を捉えて防災啓発を行っているという状況でございます。

江西委員 防災アセスメント調査を実施するということでしたので、何か念入りな、ほかの自治体とは違う対応があるのかと少し心配な部分もあったのですが、これまでの一般的な考え方と変わらないということで安心しました。

舎川委員 観光分野のことについて質問いたします。  
コロナ禍も落ち着き、観光客も戻ってきて、富山空港の利用者数も回復しつつあります。先般の3連休中にもイベントが実施されたと報道がありました。富山市は2014年からANAと協定を結んでいますが、その協定の中で観光分野の取組があるのかどうか、毎年イベントのようなことを積極的に実施しているのかどうか、その辺りの総合的な取組について教えていただけますか。

観光政策課長 今ほどのANAとの協定に関しましては、シティプロモーション推進事業の関係で広報課が担当しているものだと思います。  
ただ、観光分野においても発信力がすごく高いとおっております。ANAから常駐派遣されている富山市地域づくりマネージャーの方には、時折イベントに同行していただいております。最近ではXのすしのまちとやまの企画で釣りに同行していただきました。そのような形で観光分野においても協力していただいております。  
先日の富山空港でのイベントでは、飛行機の操縦を体験するフライトシミュレーターなどがありましたけれども、富山空港でのイベントに関しましては、県が実施しております。富山空港の協議会のようなものに市としても関わりは持っていると思いますの

で、県から要望があれば、本市も協力していきたいと考えております。

江西委員 以前、ANAの社内報で岩瀬地区の特集が組まれたことがあるのですが、ANAに勤めている友人が遊びに来たものですから岩瀬地区に連れて行ったら、その社内報に出ていた満寿泉の社長にたまたま会ったということがありました。ANAも富山市をアピールしてくれていると思いますが、市としてのアピールが少ないと感じますので、積極的な広報を心がけていただきたいと思います。

続けて、別の項目で質問してもよろしいですか。

委員長 どうぞ。

江西委員 競輪事業について質問いたします。

先ほどの経済環境分科会では車券売上げが非常に好調だという話がありましたが、開催日数が全国で一番少なく、地元の受入れもなかなか渋い状況です。全国の競輪場をいろいろ見てきましたけれども、日本一駅から近い競輪場というアピールポイントだけはあるのですが、それ以外は設備の面においてもなかなか渋いと思います。

競輪事業が今、非常に追い風になっていますので、もう少し積極的な競輪場運営にかじを切って、地元の方々の理解を得られるような活動をすべきだと思うのですが、どのような御見解ですか。

商工労働部次長  
(コンパシヨン・薬業  
物産・観光振興担当、  
公営競技事務所長)

地元の方々の理解は非常に大切なことでありまして、委員がおっしゃるとおり、地元の理解を得るために、今後もさらに努力が必要だと思っています。

地元の自治振興会ともお話をしておりますし、地域の子どもたちに小さい頃から自転車に興味を持っていただけるようなイベントなどのPR活動にも取り組んでおります。競輪事業というよりも、まずは多くの方に自転車に興味を持っていただくところから始めたいと思っています。地元の方々に理解を深めていただけるよう、今後も努力を続けてまいります。

す。

委員がおっしゃったように追い風の時期でもありますので、地元の方々に御理解いただいて、お客様に楽しんでいただける雰囲気づくりに努めていきます。

江西委員 開催日数をもう少し増やすといったことについては、どのように考えていますか。

商工労働部次長  
(コンパニオン・薬業  
物産・観光振興担当、  
公営競技事務所長) 開催日数を増やすことにつきましては、やはり地元の方々の理解が得られないと難しい部分がありますので、この場でできますとはなかなか申し上げにくいところではございますが、こちらのほうから投げかけて、地元の方々の理解を得られるように努力してまいりたいと思います。

商工労働部長 開催日数については、御存じのとおり、昔からの地元との約束がありまして、それをずっと守ってきたという経緯がございます。  
地元にといろいろと御迷惑をかけることにもなりますけれども、開催日数の増加やナイトー競輪の開催などができればいいと思っております。  
地元の方々の理解を得られるような活動に努力してまいります。相手のあることですので、これまでの経緯も踏まえて取り組んでいきたいと思っています。

松尾委員 くすりの富山を意識しながら進めている事業がたくさんあると思います。今、某製薬会社の工場敷地内に世界から注目されるようなバイオ医薬品の一大拠点の整備が進められておりまして、そこには国の予算もつぎ込まれています。ワクチン生産体制強化に特化した取組で、国も力を入れ、その会社の社長も本気で取り組んでいます。もちろん富山市内には、ほかにもたくさんの製薬工場があります。  
ほかの分野の企業も同じかもしれないのですが、人手不足が叫ばれている中、県や市がどこまで本気で取り組んでいるのか知りたいという思いがあります。答えにくい質問かもしれませんが、何らかの取組があるのかどうかお聞かせください。



商工労政課長 薬剤師の確保が難しい状況でありまして、県では、民間企業と連携して奨学金制度を設けております。また、民間企業では設備投資ができて人材確保が難しい状況でありまして、委員の御質問の趣旨とは少し違うかもしれませんが、市の支援としては、大学などに出向いて、富山市にはすばらしい企業があるというアピールに努めております。

企業立地課長 今定例会の金谷議員からの一般質問で、「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムとの連携・協力について部長から答弁させていただきましたが、これは県が主体で取り組んでおり、本市としては、コンソーシアムに参画している大学などとの連携や関係づくりなどは現時点では行っていません。  
今後、医薬品関連の企業を誘致する際に、コンソーシアムの参画機関と情報交換等をしていくことができれば、誘致につながっていくと考えていますので、取組を検討したいと思っております。

商工労働部長 今ほど企業立地課長がお答えしましたけれども、県が「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムをつくって、産学官連携により医薬品業界のネットワークを構築し、富山県の優位性を何とか高めようとして取り組んでいらっしゃいます。  
本市としましては、これまでは関わりがなかったのですが、一般質問でお答えしましたように、企業誘致の観点からも関わりを持ちながら連携していきたいと思っております。  
それから、企業立地助成金についても県と協調して交付し、企業誘致を進めているところです。例えば、医薬品業界について助成金を優遇するという考え方もあろうかと思えます。今後どのように進んでいくのか注視しながら、なるべく県と連携して取組を進めていきたいと思っております。

松尾委員 幅の広い質問で本当に申し訳なかったのですが、くすりの富山に一「くすりのシリコンバレーT

「OYAMA」創造コンソーシアムについてもですが、  
れども一市が積極的に関わってほしいと強く  
感じましたので、それぞれの部局が強く意識して、  
くすりの富山を本気で盛り上げていてもらいたい  
と思っています。

委員長           ほかにないようですので、この程度にとどめます。  
                  以上で、経済環境委員会商工労働部所管分を終了い  
                  たします。

午前10時43分   休憩

~~~~~

午前11時02分 再開

委員長 経済環境委員会農林水産部所管分に入ります。
 農林水産部所管分において、本委員会に付託された
 議案及び議決不要の報告案件はありませんので、こ
 の際、何か質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 ないようですので、この程度にとどめます。
 以上で、経済環境委員会農林水産部所管分を終了い
 たします。
 これで、9月定例会の当委員会に付託されました全
 議案の審査は終了いたしました。
 委員各位に御相談申し上げます。
 委員長報告については、正・副委員長に御一任願
 いと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 それでは、そのように取り計らいます。
 これをもって、令和6年9月定例会経済環境委員会
 を閉会いたします。

令和6年9月定例会
経済環境委員会記録署名

委員長 金谷幸則

署名委員 田辺裕三

署名委員 橋本雅雄